

2021年度第1回MCT放送番組審議会

日時：2021年12月1日（水）10時00分～

場所：南九州ケーブルテレビネット株式会社 2階会議室

1.出席者

番組審議委員

山崎亨委員長、山内庸子副委員長、本田達郎委員、鮫島康雄委員、川原竜平委員、清水美希委員、有村幸凌委員

MCT

山口俊樹代表取締役社長、末重聡営業部長

【地域クリエイティブ課】

岸川真也課長、久富木原章裕係長、中村有佐主任（書記）、豊倉哲也主任（書記）、永奥里奈

会 次 第

10:00 1. あいさつ MCT代表取締役社長 山口 俊樹

2. 事務局報告 主な動きなど

・放送番組に関して申出のあった苦情その他の意見の概要

始良の話題が少ない

わっぜかTV内でのMCの声がVTRと重なり聞こえづらい

・過去の意見に対する対応の報告

「男の為の」などの表現が適切でないのではとの意見

→ジェンダーに注意し、性別に偏った表現を行わないよう改善

10:15 3. 番組審議（審議委員長へ

（1）審議対象番組について

a. 2021年9月20日放送「わっぜかTV」【おもしろ自販機】がテーマの週

番組MCが市民レポーターとロケに出て紹介（赤塚里美さん出演）

屋外で、変わった商品自販機を自販機撮影から社内で試食という流れ

市民レポーター「有村康弘さん」が地域のインフルエンサーとして自販機を紹介

b. 「そいじゃが！ケーブルテレビ」

「国分小しごと村」「理容店オーナーがボランティア清掃」

「霧島エール会 医療従事者へ弁当配布」「天降川沿いに咲く彼岸花」

c. 「キラリ女志力」

働く女性と企業を紹介する番組

ネイルサロン「ミゴスタイル」の 徳田祥子さん

d. 「市長の部屋」

始良市の湯元敏浩市長出演の回 MCとして永奥が出演(スタッフが交代で出演)

11:40 その他

普段の放送の中で面白かった、気になった話題や取り上げてほしい事など

12:00 番組審議会終了

【山口代表取締役社長あいさつ】

最近のテレビ業界は大変革の時代。全国の番組がどこでも視聴できるようになってきていて、近い将来、全国ネットの放送局の番組がYouTubeで配信できるようになる。

地方ローカル局の必要性が低下してきている中、ケーブルテレビの強みはコミュニティチャンネルなので、今が強化するタイミング。

【山崎委員長あいさつ】

MCTは市民の心豊かな生活のために大きな力をもたらしてくれていると思う。審議会の目的はMCTの番組を通して地域社会に対する貢献の事なので、審議委員の皆さんには活発な意見を出してほしい。

■番組審議

a. 2021年9月20日放送「わっぜかTV」【おもしろ自販機】

(永奥)

地域のインフルエンサーとして市民レポーター有村さんを起用。

8、9月は県独自の緊急事態宣言が出ていたため自販機特集を企画。コロナ禍でも楽しんでもらいたいとの思いで、定番のものから変わりダネまで紹介した。

(本田委員)

昆虫食はインパクトがあった。昆虫のアップが多かったのも、昆虫が苦手な人はどんな思いで見たのか。撮影場所が会議室だったので、後ろに幕を張るなど、背景の工夫が必要。あたり付きの商品の「あたり」が何かを知りたかった。

(山内副委員長)

同じく背景に工夫が必要だと感じた。有村さんの話が上手で久しぶりにわくわくした。自販機には、他にどのような商品があるのか知りたかった。気になったので、自販機を見に行ったら色々な商品があり購入した。赤塚さんがマカロンを噛んだあとに中身を見せたので、事前にマカロンを切っておくか、フォークを使うなどの配慮が必要。

(川原委員)

面白かった。昆虫がどのくらい入っているのか、缶に書かれている絵は誰が書いたのか気になった。異なる場所の自販機で、同じ缶を使っていたので、何か繋がりがあるのか気になった。説明があると良かった。

(鮫島委員)

色々な自販機があって興味深かった。有村さん、赤塚さんの話が面白くて応援したくなった。またこういう特集を見たいと思った。

(有村委員)

視聴者ニーズ、時代に合った企画。フロランタンスイーツがどんなものか説明があれば良かった。昆虫の試食の際に音もしっかり聞こえておいしそうだった。赤塚さんと有村さんのやりとりが軽快で楽しく見ることが出来た

(清水委員)

試食の際の背景についてはローカル感が出ていて良いと思った。昆虫食はインパクトがあるので、間にクッションとして他社の商品(コオロギパウダーを使ったスナック菓子など)を挟んでも良かった。有村さんの進行が軽快で楽しく見ることが出来た。

(川原委員)

昆虫はどういう風に調理されているか知りたかった。

(山崎委員長)

とても興味深く見せてもらった。ありがとうございました。

b. 「そいじゃが！ケーブルテレビ」

(岸川課長)

民放局が行かないようなニッチな地域話題を放送している番組。

(山内副委員長)

コロナ禍の中でボランティアをしている人が増えている。地域の皆さんをクローズアップすることで市民の皆さんにとって励みになる。国分小しごと村を見ていて思ったが、MCTで企業紹介のVTRを制作して学校の教材として使ってもらってはどうか。

(岸川課長)

国分小しごと村に参加していた企業に声掛けし、カメラの前で自社を紹介してもらった。国分小と共同でVTR制作を進めている。

(山内副委員長)

生命保険会社の担当者が話していたが、小学生が保険の話聞く機会は中々ないので良いと思った。

(山口社長)

従業員募集をしても応募が来ない会社が多いのが現状なので、こういう取り組みはとても大事なこと。

(山内副委員長)

ハローワークに行く機会があるが若い人が多い。どのような企業があるかを知ることによって職に繋がるのではないかと感じた。

(本田委員)

自社も参加した。普段の授業では聞けない話が多いので社会勉強になると思う。エール会の取り組みは知っていたが理容組合の取り組みは放送で初めて知ることが出来てよかった。彼岸花もあの場所に咲いていることを知らなかったなので、知るきっかけになった。

(川原委員)

大きな局では拾い上げない話題ばかりだった。

(山崎委員長)

ボランティアをしている人たちにとって励みになると思う。

(鮫島委員)

エール会の取り組みを見て、涙が出るほど感動した

(山内副委員長)

なぜお弁当を届けた先がなぜこの病院だったのか知りたかった。医療従事者の大変さが伝わるインタビューがあると分かりやすい。

(本田委員)

会長のインタビューが民放局と比べて短かったが何か意図があったのか。

(久富木原係長)

各局が個別にインタビューしたため、会長が他局に答えた内容と異なった。

(清水委員)

理容店オーナーの友人がいるが、MCTと新聞の話題がよくあがると聞くので、きっと喜んでいるだろうと想像する。

(有村委員)

インタビューの際に撮影場所に工夫を。放送されなければ知らないような話題ばかりなのでもっと時間を使ってたっぷり見たい。話題を見つけにいくのも大変だろうと推測するが、「そいじゃが！ケーブルテレビ」は好きな番組なので改めてありがたいと感じた。

(山崎委員長)

彼岸花の話題について意見ををお願いします。

(山内副委員長)

私たちの年代は季節を感じる花などにとても敏感。市のホームページなどの情報を見て出向くが、開花情報と咲き具合が異なる場合が多い。視聴者から映像・写真をもらって開花情報などをリアルタイムに放送できると良いと思う。地域の花壇などは有志が管理している場合が多いので、そういうところも取り上げてもらおうと喜ばれると思う。

(鮫島委員)

映像にあった彼岸花が咲いている場所はよく散歩をする場所。番組を見て、散歩させてもらうお礼にもっとゴミ拾いなどをしていこうと思った。

(山崎委員長)

自分では気付かないことが多いが、テレビで放送されることで記憶に残るのでその時期になったら「行ってみよう」を思う。季節の折に触れてこういう映像を流すことは良いことなのでこれからも放送してほしい。

c. 「キラリ女志力」

(永奥)

地元で働く女性をピックアップする事で、女性の社会進出を応援する番組。

(清水委員)

キラリ女志力のロゴが寂しい感じがするので、改良してみては。

(本田委員)

ネイルは詳しくない分野だったので知ることができて良かった。サロンの PR にも繋がる。インタビューを受けていたお客さんの職業が気になった。簡単な情報を知りたい。

(川原委員)

全体的に暗いイメージを受けたので、もっと明るくした方が良い。爪の簡単なお手入れ方法などお得な情報を入れても良いと感じた。

(山崎委員長)

真面目な仕事ぶりは伝わったが、私も暗いイメージを受けた。取材対象者ではなくスタッフ側のアイデアと工夫が大事。

(山内副委員長)

お店情報、金額が知りたかった。マスクをしていたので表情が分からなかった。距離が確保できる場合はマスクを外しても良いのでは。

(永奥)

マスクの装着については相手に任せているが、今後再考する。

(有村委員)

知らないことばかりなので興味深く見ている。取材対象者の年代・地域が偏っているのでもっと幅を広げてみては。

(永奥)

高校生に見てほしいので年齢の近い20~30代の出演者が多くなっているが、今後検討する。

(鮫島委員)

番組タイトルの「キラリ女志力」の「志」という文字が入っているのが良い。家族で楽しく見ている。

d. 「市長の部屋」

(山内副委員長)

市長がどのようなことを考えているか知るきっかけになる。

(川原委員)

単調で見ていると飽きるのでは、写真、テロップ、URLを挿入するなどの工夫が必要だと思う。マスクをしていると表情が読み取りにくいので、パーテーションを設置するなどの工夫が必要。

(清水委員)

市長がカジュアルに話すので楽しく見る事が出来た。映像が単調だったのでQRコードを挿入し、読み取るとどういう流れで画面が進んでいくかインサートを入れると分かりやすく見やすくなる。隣の自治体の市長の話もして親近感が湧いた。

(山崎委員長)

「市長の部屋」なので市長の人となり分かる趣味などの話があって良かった。

(有村委員)

進行が軽快で誰でも見やすい番組だと思う。防災メールの話をしていて、視聴者がアクセスしやすいようにした方がいい。

【その他】

(山崎委員長)

大きな放送局と変わらない番組を放送している。全国の情報を放送しているので楽しく見ている。第一工科大学の公開講座も為になるので興味深く見ている。

(山内副委員長)

霧島市長選挙・市議会議員選挙の開票特別番組を最初から最後まで見た。リアルタイムで見られることが出来て良かった。会場に来ている人の声が入っているのが気になった。最終結果が出るまで30分間に何が行われているのか知りたかった。

(岸川課長)

結果が出るまでの時間に何もお知らせできなかったのは人員不足が原因。次回からは改善するようにする。

(本田委員)

得票数を記入する際に人の頭が映っていたのでカメラの位置などに工夫が必要。

(鮫島委員)

音声はどの音を拾っていたのか。

(久富木原係長)

得票数を撮影するカメラのフロントマイクの音を使っていた。

(岸川課長)

現場音としてフロントマイクの音を使用したけどバランスが悪かった。改善するように努める。

以上